

2018年5月24日

関係者の皆様へ

高知県人権教育研究協議会
代表理事 戸田 雅威

「逝いて還らぬ教え児よ 私の手は血まみれだ 君を縊ったその綱の端を私も持っていた しかも人の子の師の名において 嗚呼！『お互いにだまされていた』の言訳がなんでできよう 慚愧 悔恨 懺悔を重ねても それがなんの償いになろう 逝った君はもう還らない 今ぞ私は汚濁の手をすすぎ 涙をはらって君の墓標に誓う 『繰り返さぬぞ絶対に！』」

国家主義、軍国主義のもとに多くの教え子を戦場に送るために営まれてきた戦前の教育に別れを告げ、個人の尊厳を重んじ、平和を希求する「民主主義教育」の実現に向け歩み始めた戦後の教育でしたが、内実は多くの子どもたちを「置き去り」「落ちこぼし」、「今日も机にあの子がいない」と表されたものとなっていました。

この現実疑問を呈し、「すべての子どもたちの教育権を保障する教育」を追い求める少数の心ある先達によって「同和教育」の営みが始められ、1958年10月8日に「高知県同和教育研究協議会」が組織化されました。

そして、その「熱と光」は多くの仲間に支えられ受け継がれ、今年の県人研大会が開催されます10月に結成60周年を迎えることとなります。

その60周年を記念し、小冊子の発行と祝賀会の開催を計画しています。つきましては、小冊子への回想等をお寄せいただければと思います。

なお、ページ数の関係もあり、申し訳ありませんがお一人様200文字から400文字で手紙、ファックス、またはメール等々でお届けいただければ幸いです。

ご多忙とは存じますが、「高知の子どもたちの笑顔と未来のために」つながり、絆を深めたいと願っていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

送り先 住所：781-2120 吾川郡いの町枝川 2410-7 中部教育事務所内

FAX: : 088-881-2331

メール: k-kenjinkyo@me.pikara.ne.jp